

内水面研究所の沿革と組織

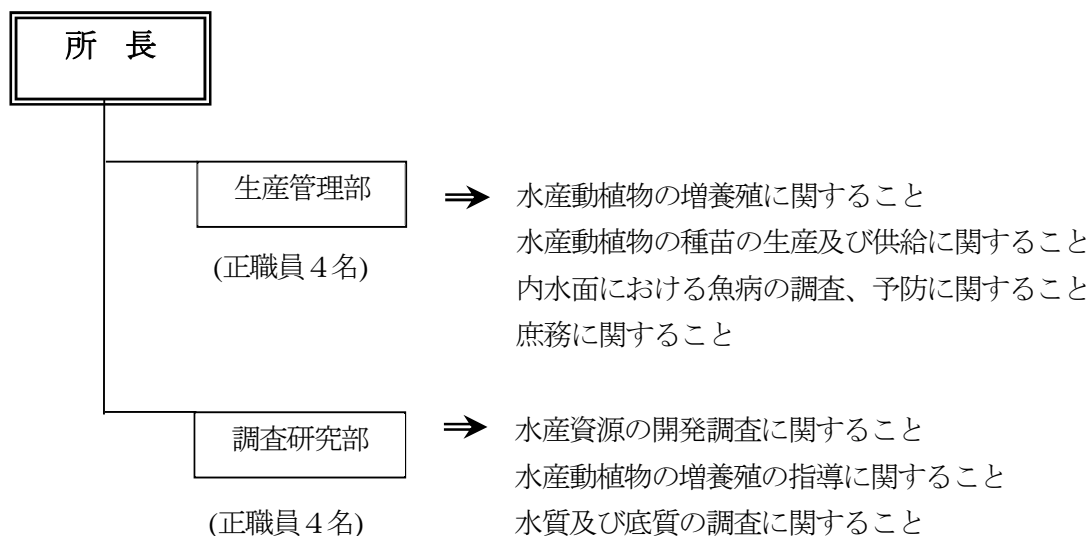
(1) 位 置

青森県十和田市大字相坂字白上3 4 4-1 0
(〒034-0041 TEL 0176-23-2405 FAX 0176-22-8041)

(2) 沿 革

- | | |
|----------|--|
| 明治34年6月 | 相坂鮭鱒人工ふ化場を上北郡藤坂村に設置 |
| 昭和2年9月 | 青森県水産試験場相坂養魚場に改称 |
| 昭和23年5月 | 青森県水産試験場黒石養魚場を南津軽郡中郷村に設置 |
| 昭和36年4月 | 青森県水産試験場黒石養魚場を黒石市大字石名坂に移転 |
| 昭和50年9月 | オームリ展示室を西津軽郡岩崎村の十二湖に設置 |
| 昭和55年2月 | 県営赤石川さけます実験ふ化場を西津軽郡鱒ヶ沢町赤石に設置 |
| 昭和56年4月 | 青森県水産試験場より独立し、青森県内水面水産試験場と改称
黒石養魚場、赤石川さけます実験ふ化場及びオームリ展示室を引き継ぐ
青森県魚病指導総合センターを併設 |
| 昭和58年5月 | オームリ展示室を西津軽郡岩崎村へ譲渡 |
| 昭和60年4月 | 黒石養魚場を黒石市へ譲渡 |
| 平成5年～6年 | 飼育実験棟の新設 |
| 平成8年4月 | 青森県魚病指導総合センターを青森県内水面水産試験場に統合 |
| 平成13年4月 | 青森県水産部が農林部と統合して青森県農林水産部に改称 |
| 平成13年11月 | 青森県内水面水産試験場の創立100周年記念式典 |
| 平成15年4月 | 青森県水産試験場が組織統合により青森県水産総合研究センター
内水面研究所に改称 |
| 平成21年4月 | 地方独立行政法人青森県産業技術センター内水面研究所と改組・改称 |

(3) 機 構 (平成30年度)



(4) 施 設

名 称	構 造	規 模	内 容
① 庁 舎	鉄筋コンクリート造・2階建て	425 m ²	事務室、会議室、ウィルス検査室、生物測定室等
② 宿 直 室	木造・平屋	114 m ²	宿直室
③ 飼 育 実 験 棟	鉄骨造・平屋	769 m ²	生物工学実験室、生物環境実験室、屋内飼育室、光周期実験室、隔離実験室、採卵魚体処理室、冷凍室、冷蔵室、排水処理室、機械室等
④ ふ 化 室	鉄骨造・平屋	207 m ²	ふ化水槽、浮上水槽、餌付槽等
⑤ 倉 庫 棟	鉄骨造・半2階建	140 m ²	飼料保管庫、車庫、工作室
⑥ 倉 庫	鉄骨造・平屋	22 m ²	
⑦ 車 庫	鉄骨造・平屋	22 m ²	
⑧ ポ ン プ 舎	コンクリートブロック・平屋	15 m ²	取水ポンプ2.2kw/h 0.1~0.2 m ³ /m 2台
⑨ 倉 庫	鉄筋コンクリート造・平屋	16 m ²	
⑩ 屋 外 試 験 池	コンクリート	2,749 m ²	試験池 185~521 m ² 7面 試験池 35 m ² 1面 試験池 16.5 m ² 20面
⑪ 防 疫 施 設	コンクリート	1,020 m ²	試験池 200 m ² 2面 試験池 16~21 m ² 9面 FRP水槽 0.5~5ト 63面
⑫ 1号、2号池	素掘り		1号池 2号池
⑬ 取 水 ポ ン プ			15kw/h三相式 1.5~3 m ³ /m 1基
⑭ 揚 水 ポ ン プ			7.5kw/h三相式農業用水用 1基
(飼育実験棟内設備) 淡水温度調整装置 自家発電施設 排水除濁ろ過装置 特殊排水処理装置			15t/h 5系統 149kVA 2基 20 m ³ /h 3 m ³ /h